

タブネオスカプセルを服用される患者さまへ

監修：針谷 正祥 先生

(東京女子医科大学医学部 内科学講座 膠原病リウマチ内科学分野 教授)

- タブネオスは、血管の壁に起こっている炎症(血管炎)を治療する薬剤です。
- ANCAと呼ばれる自己抗体^{※1}が関与する血管炎^{※2}に効果が期待できます。

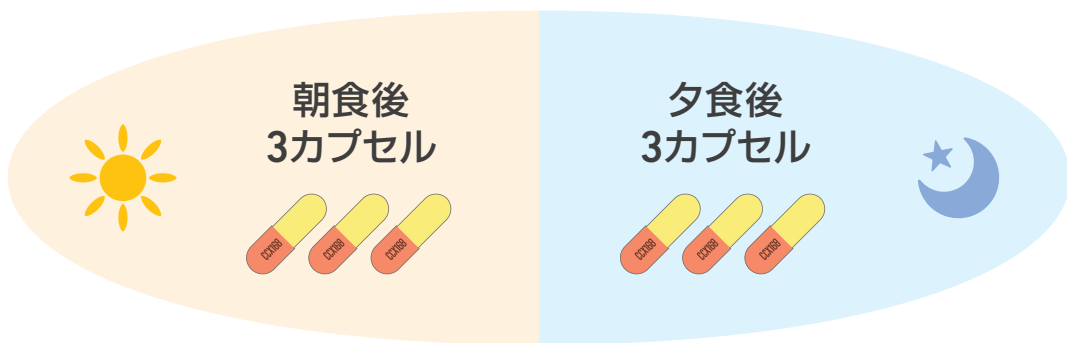
※1:「自己抗体」とは自分の体を構成する細胞成分に対する抗体のこと。

「抗体」とは特定の異物にある抗原(目印)に特異的に結合するたんぱく質のこと。

※2: 顕微鏡的多発血管炎、多発血管炎性肉芽腫症

タブネオスの服用方法

- 通常、1回3カプセル(30mg)を朝食後・夕食後の1日2回服用します。水かぬるま湯と一緒に服用してください。



服用中のお願い

- 服用し忘れた場合は、服用し忘れた分をとばして、次の服用時に1回分(3カプセル)を服用してください。決して、2回分(6カプセル)を一度に服用しないでください。
- このお薬を服用しているときに、グレープフルーツジュースを飲むと、この薬の作用が強くなる可能性があるため、控えてください。
セイヨウオトギリソウを含む健康食品と一緒に服用すると、このお薬の作用が弱くなる可能性があるため、控えてください。
- 小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。



服用に際して、ご注意いただきたいこと

● 以下に該当する方は、服用前に必ず担当の医師、薬剤師、看護師にご相談ください。

- 肝臓の機能が悪い方
- 過去にこのお薬の成分で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことのある方
- 妊娠中または授乳中の方
- 他のお薬を服用中の方

(お薬の作用が強くなったり、弱くなったりする組み合わせがありますので、薬局で購入したものも含めて、他に服用中のお薬があれば必ずお伝えください)



● 以下の症状に気が付いたときや、その他体調の変化を感じることがありましたら、すぐに担当の医師、薬剤師、看護師にご相談ください。

肝機能障害

- ・ だるい
- ・ 疲れやすい
- ・ 食欲が出ない
- ・ 皮膚や白目が黄色くなる



感染症

- ・ 発熱
- ・ 咳が出る
- ・ 呼吸が苦しい



その他の副作用

- ・ 気持ち悪くなる
- ・ 吐き気
- ・ 下痢
- ・ 腹痛
- ・ 喉が痛い
- ・ 鼻水が出る
- ・ さむけ
- ・ 頭痛
- ・ じんましん
- ・ 顔やのどが腫れる
- ・ 嚥下時の違和感

